

# 横浜緑ヶ丘高校が創立100周年

## 新体育館で記念式典

記念式典は、3月に完成した新体育館のお披露目も兼ねて行われた。生徒、教職員、保護者、同窓生、近隣自治会町内会長や学校長ら約1100人が参加した。

式典の第1部は厳かな雰囲気の中、関係者あいさつ、来賓祝辞があり、生徒代の生徒会総務部長の西村穂高さん（3年）は「先輩方のように社会で活躍できる人材になれるよう学校生活を過ごしていきたい」と述べた。事業委員会の寄贈品は、委員の眞井フロアの手をそれぞれ使い、華やかに行われた。式典のフィナーレに向けて会場は盛り上がり、最後の校歌斉唱は、新田「緑高生」の歌声が会場に満ちた。

卒業生の人は「素晴らしい式典。緑高生であることを誇りに思えた。」

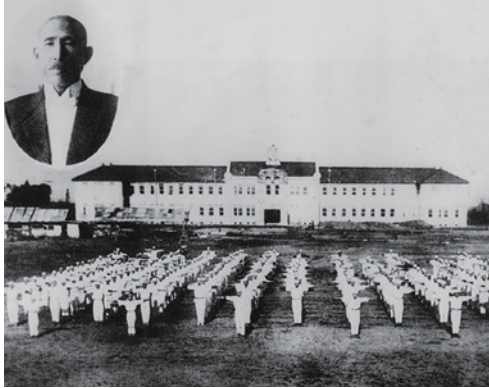
「記念講演」は、卒業生・吉田智樹さん（劇団四季社長、が、高校時代の自身の経験を語り、現「緑高生」ヘナールを送った。質疑応答の内容も深く、在校生の心が動かされたことが見て取れた。

生徒発表は、ダンス部と吹奏部が広い体育館フロアの左をそれぞれ使い、華やかに行われた。式典のフィナーレに向けて会場は盛り上がり、最後の校歌斉唱は、新田「緑高生」の歌声が会場に満ちた。

卒業生の人は「素晴らしい式典。緑高生であることを誇りに思えた。」



◀▲式典が行われた新体育館。県立高校最大級の規模（旧体育館の2倍）を誇る広さで、柔剣道場や部室も併設されている  
▼かつて庭に植え込まれていた木を再活用した格子のデザインが印象的な現校舎



藤村初代校長＝写真左上＝と竣工した校舎全景（1925年）。その後、5月17日を創立記念日と定めた

## 新旧「緑高生」で100周年



7月に大阪万博で行われるダンスコンテストの「全国大会「夢舞（MOVE）」本戦に出場決定！」



フィナーレを飾る庄巻の演奏に会場から大きな拍手がわきあがった



ピタッと思の合ったダンスパフォーマンス



当時の写真や流行歌とともに学校の歴史を紹介した

## 記念講演 「人生に影響与えた3年間」

高校時代の思い出語る

記念講演では、同校卒業生で全国に専用劇場を持つ「劇団四季」の代表取締役社長執行役員・吉田智樹さん（61歳）が、劇団四季の舞台を観劇した際に演劇部の部長として楽屋に訪れ、四季創設者の浅利慶太さんに初対面した経験について話した。

吉田さんは、高校時代に幼馴染の先輩に誘われて演劇部に入部したというきっかけで、課外授業として劇団四季の舞台を観劇した際に演劇部の部長として楽屋に訪れ、四季創設者の浅利慶太さんに初対面した経験について話した。

めでた出逢ったというエピソードを披露。大学卒業後に両親に反対されたが、就職したという当時の思いをユーモアを交えて語った。

また高校時代の思い出を振り返り、恩師に言われた言葉が「分かんない舞台を作る」という現在の指針に繋がっていることも。「自主性を重んじ、知性と人格を信じてくれた緑ヶ丘高校の3年間は人生に最も大きな影響を与えた」と話し、在校生に向けてメッセージを送った。

## 今後も成長を支える

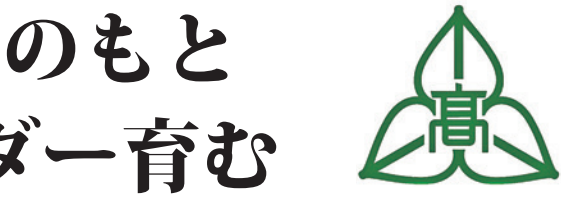
### 横浜緑ヶ丘高等学校後援三徳会 理事長 大竹幸代

横浜緑ヶ丘高等学校が創立100周年を迎えられたこと、大変うれしく思います。創立以来、長きにわたり教育の発展に尽力してこられた歴代の校長先生をはじめ、教職員の方々に、地域の皆さま、保護者、そして卒業生の皆さまに、深く感謝と敬意を表します。

私たち保護者にとって、子どもたちがこのような歴史と伝統のある学校で学び、日々成長していく姿を見守ることができるのは、大きな喜びであり誇りでもあります。

今後、後援三徳会は学校や地域の皆さまと連携しながら、子どもたちの成長を支えてまいります。この長き伝統が在校生の皆さんの手によってしっかりと次の100年へと受け継がれ、さらに発展していくことを祈念しております。

最後にこの場をお借りして100周年記念事業に尽力くださいました多くの方に、心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございます。



## 先人の熱意継承

### 横浜緑ヶ丘高等学校100周年事業委員会 委員長 池田加津男

2度目の危機を乗り越え、機を當時の校や学校側の尽力、地域の皆さまの支援を頂き乗り越えてきました。本校の地に中学校を誘致し地域の方々との熱意が繋がっていることだと思います。

100年間の男子のみから男女共学への移行など大きな変化がありました。90周年で校舎棟が一

新し、100周年で体育館が県立高有数の規模に建替えられ、巡り合わせよく大々的設備が図られてきました。学校の財産である卒業生は2万8千人を超え、様々な場面を活躍されています。

これからは、受け継がれてきた旧田校風を活かして、生徒が伸び伸びと自らのエネルギーを発揮して成長を遂げ、100年間の積み重ねに加えて更に広く、高く歴史を積み上げていくことを願っております。

## 真心という伝統を受け継ぐ

### 横浜緑ヶ丘高等学校 校長 坂元久美子

緑高創立百周年に際し、本校への尽力で支援をいただいた皆様、心より感謝申し上げます。

開校以来の校訓「三徳一誠」にある思い。各時代、「今」と懸命に向き合い、学びの実践し続ける生徒、職員。それを支えてくださった地域や卒業生・保護者の方々。百年分の真心が緑高を創ったのだと、四十年ぶりに母校に真実を感じています。

この記念式典は、卒業生の方々のお力を借りて、在校生が緑高のこ

れまで感じる機会としました。在校生たちも、各時代の「今」を知り、真心という伝統を受け継ぐ素直な心を養い、大切にしたいです。

これから「自他ともに尊重されるのびのびとした校風のもと、緑高が「偏りなき学び、自ら意思決定し挑戦できる」場であり続けるよう、私たちも「今」と懸命に向き合っていきます。引き続き、緑高を応援くださいますよう、よろしくお願いします。



理科室でテーマごとのグループに分かれて実験中（緑の探究）

## 「三徳一誠」のもと 次世代のリーダー育む

「緑の探究」を行う。1年生は水、2・3年生は各自が設定したテーマで、生徒自らが問いを立て、先生自らが問いを設定し、企業や大学、研究所と連携しながら探究活動に取り組んでいます。

「希望する生徒を対象に、スタディツアーや海外研修（ニュージーランド）など、授業外学習（H・スーパーサイエンスハイスクール）に指定する。学力向上推進重点校」（現在県内に8校のみ）にも選ばれている。

これら2つの指定を受け、同校では「①探究力、②挑戦③対話④他者尊重⑤4つを、授業・学校行事・部活動等、全ての教育活動の軸として実践している。恵まれた教育環境のもと、生徒たちが

# 神奈川県立横浜緑ヶ丘高校 創立100周年 おめでとうございます

### 松村株式会社

取締役会長 松村俊幸(高29期)  
代表取締役社長 松村資信(高34期)  
横浜市中央区吉町1-13

### 茶の栗田園

株式会社栗田園  
代表取締役社長 栗田 裕(高26期)  
横浜市中央区本郷町2-51

### KURODA Architects Office

黒田建築設計 一級建築士事務所  
代表 黒田 大吾(高39期)

### sanaru GROUP 中蔵学院

横浜スクール 本校スクール 山手スクール  
代表取締役 中蔵 浩二(高39期)  
〒045-641-4013

### マルキンリフォーム

代表 根建金五  
〒045-641-4013

### 食資 麦田弘集堂

代表 麦田 弘集  
〒045-641-4013

### コア建築設計工房

代表取締役会長・1級建築士 須永 信一(高11期)  
中区区吉町6-69馬車道STビル5階

### Driveman Triple GEAR

代表取締役 山田 光亮(高55期)  
https://www.driveman.jp

### JR山手駅 山手フラー

高校13期 榎本守邦  
TEL・FAX 045(622)8282  
横浜市中央区大和町2-49

### 香炉庵

代表 香炉 庵  
〒045-663-8866

### ブタまんの江戸清

代表取締役会長 高橋伸昌(29期卒)  
中華街本店  
中華街大通り店  
中華街関帝廟通り店  
https://www.edosei.com

### 三浦真公認会計士事務所

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目12番1号  
渋谷マークシティWEST16階  
☎makoto.miura@miuracpa.jp

### 成田合同事務所

登記手続き・遺言・遺産相続・土地建物調査測量・不動産売買  
所長 成田 薫(高21期)  
司法書士 成田 薫(高21期)  
〒045-661-2241  
横浜市中央区町2-4-3第一ミヤビル401

### 牧陵会 後援三徳会

横浜第三中学校 横浜第三高等学校 横浜緑ヶ丘高等学校

## キラリ「緑高生」

緑高生は、「青春!」という名のあらゆる挑戦をしています

体育祭

海外研修(ニュージーランド)

緑高祭(文化祭)

## ～緑高の絆をつなぐ～ 同窓会「牧陵会」

いつできたの? なぜ「牧陵会」? どんな活動をしているの?

母校創立から5年後、第一期生による第1回同窓会開催を機に発足

校舎が「本牧の丘陵」にあったことから名付けられた。会員数約2万8千人

「牧陵・緑のフェスティバル ぜんりよく音楽祭」

創立100周年を記念して、出演者、運営、観客の全てが「緑高」という音楽祭を開催。吹奏楽部やクラシックギター部所属の在校生のほか、この音楽祭のために在校生と卒業生で結成された合唱団、日本のみならず世界で活躍する卒業生の音楽家など約200人が出演。

(2024年9月23日 神奈川県立音楽堂)

予告「牧陵・緑のフェスティバル」

2025年11月15日(土) 横浜緑ヶ丘高校で開催決定

問合せは牧陵会 ☎045・664・9020(月～木曜日、10時～16時)